



2024年6月28日

各位

会社名 株式会社カラダノート
代表者名 代表取締役 佐藤 竜也
(コード番号：4014 東証グロース)
問合せ先 執行役員コーポレート本部長 長岡 秀周
(TEL 03-4431-3770)

よくある質問と回答 (2024年6月)

日頃より、当社へのご関心を賜りありがとうございます。当社 IR 活動に関連して、投資家様からお電話やメール等で個別にお問い合わせをいただくことがございます。基本にご質問に対しては、可能な限り速やかに個別にご回答させていただいておりますが、投資家様への情報発信の強化及びフェアディスクロージャーの観点から、頂戴した主要なご質問とその回答について、下記の通り公表させていただいております。

本公表は、毎月月末を目途に継続的に公開しております。回答内容については、時点のずれによって多少の齟齬が生じる可能性がありますが、直近の回答内容をその時点における最新の当社方針として公表させていただきます。

Q1. 3Q までの累計業績について進捗を教えてください。

6月14日に開示した通り消費税区分の誤謬に伴い過年度決算の訂正を行ったものの、当期の業績については引き続き好調に推移しております。売上高はストック型の堅調な積み上げにより、業績予想に対して順調に進捗しております。利益は、高収益案件の受注増に加えて、コスト効率化によって利益率が改善しております。これらの進捗、4Qの見込を踏まえ、通期業績予想を売上高2,300百万円は据え置きましたが、営業利益は50百万円から100百万円に上方修正いたしました。

Q2. 3Qの売上高が2Qに対して減少した理由を教えてください。

主な理由は、消費税区分の誤謬に関連するヘアケア・衛生用品関連商材への送客取引について、調査のため一時的に送客を停止したためとなります。調査は完了し既に本取引は再開しております。

Q3. 3Qのストック型のKPIの粗利LTV/CACが3.2倍で2Qの2.8倍から大幅に改善した理由を教えてください。

主な理由は、金融関連(保険代理事業)に係る顧客獲得コストの見直しが奏功し、CACが改善したためとなります。

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社カラダノート

IR担当

ir@karadanote.jp

Q4. 3QのPoC案件の収益状況について、教えてください。

継続案件もあり、受注は引き続き好調を維持しております。

■問い合わせ先

株式会社カラダノート

IR担当メールアドレス：ir@karadanote.jp

■IRウェブサイト：<https://corp.karadanote.jp/ir>

最新の決算短信や決算説明資料などの決算情報、情報や株主総会関連資料のほか、個人投資家様向けのページなどをご用意しております。

■サステナビリティページ：<https://corp.karadanote.jp/sustainability>

当社のマテリアリティマップや、環境、社会、ガバナンスに関する取り組みをご紹介します。

■IRメールマガジン登録：

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSccFipEzHZ014nd712jzRksnMumr-RbscesZZTGgzZ3WdCwYQ/viewform>

適時開示や当社からのニュースを随時ご案内いたします。

以上

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社カラダノート

IR担当

ir@karadanote.jp